

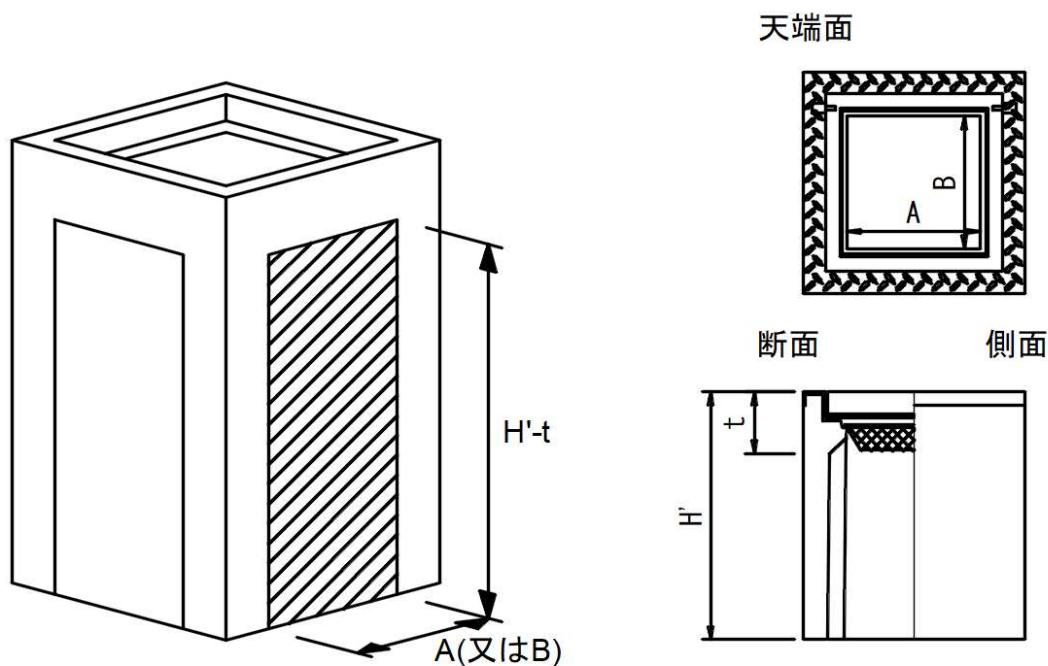
外フラット式集水桝 削孔可能範囲について

対象製品：AS 桝・PU 桝

外フラット式集水桝（AS 桝・PU 桝）は、四隅の「柱」と上部の「梁」で上載荷重を支える構造になっています。そのため穴をあける際は、この柱と梁を傷めないよう、製品ごとに決められた範囲の中で削孔していただく必要があります。

削孔できる範囲の考え方

下図のように、四隅の「柱」と上部の「梁」を避けた範囲の中（挿絵の斜線部内）で削孔します。幅方向においては柱寸法（寸法表の eA または eB ）を削孔範囲から除外し、高さ方向においては、梁寸法（寸法表の t ）を削孔範囲から除外してください。この範囲の内側であれば、構造を傷めずに穴をあけることができます。



■ ご確認のお願い

$eA \cdot eB \cdot t$ の具体的な寸法は、製品のサイズごとに異なります。実際に削孔される際は、製品カタログの寸法表で対象サイズの数値をご確認ください。

※ 削孔作業は現場の施工業者様にて行っていただきます。あらかじめ開口した状態で納品を希望される場合は、弊社までお問い合わせください